

姉が高校受験の際に取り寄せた農 芸高校のパンフレットに載ってい た牛に興味を持ち、入学を決めま した。畜産部では365日徹底した 管理という目標のもと、日々、動物 と近い距離で飼養管理に励む魅力 から入部しました。畜産部で学ん だ継続力や観察力、コミュニケー ション能力を活かして、動物の魅 力などをたくさん伝えられる飼育 員になりたいです。

(3年生・部長、佐々木 理来さん)



動物が好きで畜産など動物がいる 学校を探したところ、京都では農 芸高校だけなので、入学を決めま した。そして、もっと深く動物と関 わりたいと畜産部に。実家は非農 家なうえ、入部直後でわからない ことだらけですが、先輩や先生か ら言われたことを聞いて、吸収し て、それを知識と技術に活かして いきたいです。目標は2年後の全 共で賞を取ることです。

(1年生、中井 蒼空さん)



動物好きな私は中学3年のとき に、進路相談で先生が農芸高校を 勧めてくれました。オープンス クールでは部活動体験で畜産部に 参加し、とても楽しかったことも あり、入学と入部を決めました。 今、担当している哺乳子牛を元気 に育てることが現在の目標です。 将来は動物園など、動物に関わる 仕事に就きたいです。

(1年生、奥本 潤さん)



第10回全日本ブラック&ホワイトショウでリザーブグランドチャンピオンに輝いた グロリーオーサ クリーメル クラツシヤブル フイラを囲む畜産部の皆さん

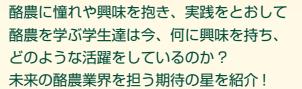
概要

京都府立農芸高等学校·畜産部 部員5名

つなぎ牛舎、パイプラインミルカー

(経産牛16頭、搾乳牛12頭、育成牛16頭、和牛8頭) 活動内容: 2004年に設立された畜産部は、乳牛の改 良や飼養管理技術の向上、観察力とコミュニケーショ ン能力の習得を目標としている。今年4月に開催され た第10回全日本ブラック&ホワイトショウでは、畜 産部が出品したグロリーオーサ クリーメル クラツシ ヤブル フイラがリザーブグランドチャンピオンに輝 くなど、多くの名牛を輩出することでも知られてい

担当教諭: 村西 聡 先生





NO. **7**

京都府立農芸高等学校



テレビで農芸高校の畜産について 紹介している番組を見て、ビビッ ときました。オープンスクールに 参加して、「ここで勉強したい」と 入学を決めました。校内や教室に はたくさんのトロフィーが飾ら れ、少ない部員なのに、こんなに賞 が取れるのかと驚き、憧れました。 今後は共進会やいろいろな発表会 に参加したいです。

(1年生、黒澤 花歌さん)



畜産部では命の誕生や病気など、 さまざまなことを経験します。経 験を通じて課題にも直面します。 経験値を上げて課題解決力を付け てもらい、それを将来に活かして ほしいです。また社会で必要なコ ミュニケーション能力も活動を通 じて高めてくれればと思い、日々 部員と接しています。

(村西 聡先生)



将来の夢を考えたときに、酪農家 になることでした。京都府で牛が いる高校は農芸高校だったので、 夢に向かって入学しました。畜産 部では搾乳をはじめ飼養管理技術 を学べます。それが将来につなが るため畜産部へ入部しました。私 の住む町には酪農家はいません。 ですから将来は地元で牛舎を建 て、新規就農して地域を盛り上げ ていきたいです。

(2年生・副部長、坂本 慶榮さん)



23.7 10 **D**airy **J**apan